資料１

〇報告事項

１．令和７年度　多職種連携研修計画　進捗状況（資料２）

（１）相互理解の促進

①医療関係者向け研修

共　　催：ほくと・ななえ医療・介護連携支援センター

日時・場所・参加人数：

（ア）令和７年５月２２日（木）１７：３０～１８：３０　参加人数：３７名
函館五稜郭病院

（イ）令和７年８月２６日（火）１７：３０～１８：３０　参加人数：３２名
函館医療センター

（ウ）令和８年２月１８日（水）１８：３０～１９：３０　参加人数：２６名
函館市医師会病院

テ ー マ：「退院後，施設でこんな生活をしています
～介護老人保健施設，グループホーム編～」

対　　象：函館市，北斗市，七飯町の医療・介護関係者

講　　師：介護老人保健施設グランドサン亀田　支援相談員　甲谷　辰徳　様
事務長　佐々木　誠　様
グループホームにしぼり　ホーム長　戸館　康秀　様

②介護関係者向け研修

共　　催：ほくと・ななえ医療・介護連携支援センター

日時・場所・参加人数：

（ア）令和７年６月１２日（木）１８：３０～１９：３０　参加人数：１０６名
函館競輪場テレシアター

（イ）令和７年８月２１日（木）１８：３０～１９：３０　参加人数：４４名
七飯町文化センター

（ウ）令和８年２月１２日（木）１８：３０～１９：３０　参加人数：２５名
函館競輪場テレシアター

テ ー マ：「回復期機能をもった病床のある病院の事情について
～思いやりのある連携～」

対　　象：函館市，北斗市，七飯町の医療・介護関係者

講　　師：函館稜北病院　回復期病棟退院支援チームマネージャー
理学療法士　大渕　裕　様
高橋病院　総合支援センター　社会福祉士　小林　陽平　様

③オープンカンファレンス
実施なし

④研修会等コーディネート
各関係団体窓口一覧の更新　令和７年９月１日更新内容掲載済み

（２）連携強化
①連携強化
（ア）「第１０回函館市医療・介護連携多職種研修会」
日　　時：令和７年１０月１８日（土）１４：００～１７：００
場　　所：函館国際ホテル
テ ー マ：「病院・在宅・施設の立場から考える
～在宅（自宅・施設）生活ムリだよねの壁を越えてみませんか？～」
目　　的：在宅生活の支援を検討する上で弊害となっている地域の壁（課題）を多職種で出し合い共有したうえで，本人の想いを叶えるチーム支援力の向上，在宅生活の限界点を引き上げる可能性について共に考えることを目的とする。
対　　象：函館市・北斗市・七飯町の医療・介護関係者
座　　長：函館稜北病院　副院長　総合診療科科長　川口　篤也　先生
内　　容：・講演
訪問看護ステーションオハナ　管理者　高畑　智子　様
函館中央病院　副師長　退院支援看護師　奥山　ちどり　様
訪問介護ステーション輪　管理者　酒井　雅子　様
亀田病院　診療部長　清水　平　先生
・グループワーク
・意見交換・質疑応答
参加人数：２００名（グループワーク参加１２１名，聴講５２名，関係者２７名）

（イ）「函館市医師会 在宅医療医会 事業説明会＆第６回研修会」
日　　時：令和８年３月９日（月）１９：００～　※予定
場　　所：函館市医師会病院 ５階講堂
内　　容：事業説明会＆研修会
説明会「函館市在宅医療グループ診療運営事業について」
・代診協力体制について（参加手順，協力金，報告方法等）
・主治医サポート体制について
研修会「在宅医療に関わる診療報酬について(仮)」
対　　象：函館市，北斗市，七飯町の医療・介護関係者および函館市の障がい福祉関係者
定　　員：３０名

②看取り

「令和７年度　函館市医療・介護連携『在宅看取り研修会』」

共　　催：６連協，函館市医師会在宅医療医会，
　　ほくと・ななえ医療・介護連携支援センター

日　　時：令和７年７月１８日（金）１９：００～２０：００

場　　所：函館競輪場テレシアター

テ ー マ：「在宅支援チームの看取りケア～その時，私たちにできること～」

目　　的：６連協協働にて本人家族の思いに寄り添いながら在宅看取りを行った事例を通して，各職種の思いや自職種と多職種の関わりを知ることで，自分自身の看取りケア（やっていてもいなくても）を見つめ直し，その各々の思いがつながることにより地域の看取りケアの支援力の強化を目指す。

対　　象：函館市・北斗市・七飯町の医療・介護関係者

座　　長：函館市医師会在宅医療医会　会長　函館稜北病院　川口　篤也　先生

内　　容：函館脳神経外科指定居宅介護支援事業所　宮城　智美　様
　　函館市地域包括支援センターよろこび　吉田　千秋　様
　　訪問看護ステーションフレンズ　阿部　光子　様
　　ヘルパーステーション友　石川　美和子　様
　　SOMPO ケア函館昭和　訪問入浴　佐々木　美幸　様
　　訪問リハビリテーション稜北　宍戸　加奈美　様

参加人数：１６５名

③入退院支援

（ア）入退院支援連携強化研修会（ガイド編）

日　　時：令和７年１１月１４日（金）１８：３０～２０：００

場　　所：函館医療センター　大会議室

テ ー マ：「ズレてない？その人のイメージ
　　～視点のズレに気づいて，すり合わせるケア連携へ～」

内　　容：①発表
　　ズレとは何か？
　　～入院から退院までの間の医療，介護間のイメージのズレについて～
　　発表者：北海道ＭＳＷ協会南支部　医療相談員　岩城　朋美　様
　　②グループワーク
　　発表を受けて，普段の日常業務でのイメージのズレはなぜ起こるのか？
　　ズレる事での困り事を話し合い，今後に向けてグループ内でディスカッションをします。

対　　象：医療関係（ＭＳＷ，入退院支援看護師，病棟看護師，リハビリスタッフなど）
　　在宅関係（包括職員，居宅ケアマネジャー，訪問看護師，リハビリスタッフなど）
　　施設関係（施設相談員，施設ケアマネジャー，施設看護師，

リハビリスタッフ，介護職員など）
薬剤師，歯科衛生士，栄養士等
参加人数：５７名

（イ）入退院支援連携強化研修会（サマリー編）
〇「令和７年度　医療・介護連携 ID-Link 活用推進研修会」併催「メディカ体験説明会」
共　　催：道南 Medlka，函館市医療・介護連携推進協議会（情報共有ツール作業部会）
日　　時：令和８年２月１４日（土）１４：００～１６：００
場　　所：市立函館病院　２階講堂
テ ー マ：①「セキュリティ対策について」
株式会社エスイーシー　医療ソリューション事業部
ＩＤ－Ｌｉｎｋサポートセンター　佐竹　美香　様
②「ＩＣＴを活用した“あったか”医療介護連携～治し・支える実践報告～」
名寄市立総合病院　外来看護係長　宮腰　七蘭　氏
参加人数：３７名

〇「令和７年度　もしもノート研修会」
共　　催：函館市医療・介護連携推進協議会（情報共有ツール作業部会），
ほくと・ななえ医療・介護連携支援センター
日　　時：令和８年３月４日（水）１８：３０～２０：００　※予定
場　　所：函館市民会館　大会議室
座　　長：函館中央病院　事務次長　亀谷　博志　様
内　　容：・講演
（登壇者）【もしもノートについて】
市立函館病院　緩和ケア科科長　山崎　裕　先生
【はこだて医療・介護連携サマリーと併せた活用事例】
訪問看護ステーションフレンズ　　統括所長　保坂　明美　様
・２人ワーク：もしもノートを活用した対話体験
・グループワーク：『地域で取り組む ACP（仮）』
対　　象：函館市，北斗市，七飯町の医療・介護関係者および函館市の障がい福祉関係者
定　　員：５０名

④急変時対応
「令和７年度　函館市医療・介護連携『急変時対応研修会』」
日　　時：令和８年３月１３日（金）１８：３０～２０：００　※予定
場　　所：函館競輪場テレシアター
テ ー マ：予期せぬ急変に備える力
座　　長：函館中央病院　事務次長　亀谷　博志　様

パネリスト：函館おしま病院　名誉院長　福徳　雅章　先生
グループホーム第３やわらぎ苑　管理者　髙橋　拓子　様
函館市消防本部　救急課長　指導救命士　小松　道　様
定　　員：１００名

（３）多職種連携の専門性の向上

出張講座①
日　　時：令和７年８月８日（金）
場　　所：ライフカレッジ石川公園前
テ ー マ：「看取りについて」
参加人数：６０名（会場参加者４０名，オンライン２０名）

出張講座②
日　　時：令和７年９月１０日（水）
場　　所：函館協会病院
テ ー マ：「もしもノートはこだて」「はこだて療養支援のしおり」など
在宅療養支援に関する函館の資源，活動について
参加人数：９名

（４）人材育成

センター主催研修会への見学参加（各医療・介護系の学校への案内）

２．センターホームページ「コラム」の掲載について

○「医療・介護連携マップで検索できる各機関の機能」について
２～３ヶ月毎にコラム掲載中
・５月２３日掲載「ショートステイ」
介護老人福祉施設シンフォニー　施設長　齋藤　禎史　様
・７月２４日掲載「軽費老人ホーム」
ケアハウス菜の花　施設長　可香　洋平　様
・９月３０日掲載「通所リハビリテーション」
介護老人保健施設やわらぎ苑西桔梗　理学療法士　斉藤　亨　様